

科名：建築施工システム技術科

訓練科目の区分		授業科目名	必須・選択	開講時期	単位	時間／週
教育訓練課程	応用課程	鋼構造施工管理課題実習	必須	V・VI期	6	6
教科の区分	専攻実技					
教科の科目	施工・施工管理実習(標準課題実習)					
担当教員		内線番号	電子メールアドレス		教室・実習場	
授業科目に対応する業界・仕事・技術						
総合建設業における施工管理業務 構造物鉄工の工場管理業務						
授業科目の訓練目標						
授業科目の目標	No	授業科目のポイント				
鋼構造物の施工計画と施工管理を実施し、この構造物の一連の施工計画および施工管理の手法を習得する。	①	グループワークを通して、役割と責任を理解する。				
	②	工事管理に必要な施工計画書の書類作成ができる。				
	③	設計図や構造図から施工図の作成ができる。				
	④	品質管理として受入れ検査や精度検査ができる。				
	⑤	工事記録写真の撮影ができる。				
	⑥	施工管理報告書の作成ができる。				
	⑦					
	⑧					
	⑨					
	⑩					

授業科目受講に向けた助言	
予備知識・技能技術	現場を運営するには、期限内(工程)に良いもの(品質)を予算内(コスト)で安全に建設しなければなりません。そこで、施工計画書を作成し、計画通り行っているかを管理し、記録を残さなければなりません。そのためには、工事写真・品質検査や安全などの管理記録報告や説明できるプレゼンテーション能力も必要となります。
授業科目についての助言	建築生産現場においては、様々な職種の人が数多く働いており、また、それぞれの役割の人が責任を持って仕事を行っています。この標準課題では建築物を建設するに当たり、現場での運営方法と施工方法を理解することを目的としています。 皆さん全員の協力のもとで完成する喜びと、楽しく仕事(作業)をするためのコミュニケーション能力を養ってください。
教科書および参考書	教科書： 建築工事標準仕様書(JASS6)
授業科目の発展性	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">施工法詳論</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 10px;">鋼構造施工管理課題実習</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">開発課題実習</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">鋼構造施工課題実習</div> </div>

評価の割合								
指標・評価割合	評価方法	試験	小テスト	レポート	制作物	成果発表	その他	合計
	評価割合					20	30	50
授業内容の理解度					10			
技能・技術の習得度					10			
コミュニケーション能力							20	
プレゼンテーション能力						20		
論理的な思考力、推論能力						10		
取り組み姿勢・意欲								20
主体性・協調性							10	

回数	訓練の内容	運営方法	訓練課題 予習・復習
1週	1. 鋼構造施工管理実習の概要説明 (1)グループワークの役割と責任	講義	施工管理(品質、工程、安全、原価)の内容とコンセプトスキルについて、理解しましょう。
2週	2. 鉄骨製作計画書の作成	実習	鉄骨製作工場(ファブリケーター)の役割と施工管理側の管理項目について理解しましょう。
3週	3. 受入れ検査計画書の作成	実習	鉄骨部材の製品中間検査・受入れ検査の方法と管理基準について理解しましょう。
4週	4. 工事現場施工計画書の作成	実習	設計図を基に、建て方工事までの工程について、現場レベルでの管理項目について理解しましょう。
5週	5. 鉄骨製作要領書の作成	実習	鉄骨製作工場(ファブリケーター)の役割と要求される品質確保のための鉄骨製作工程について理解しましょう。
6週			
7週	6. 鉄骨建方要領書の作成	実習	建方工事までの工程において、現場レベルで実施される作業内容について理解しましょう。
8週			
9週	7. 仮設足場計画書の作成	実習	鉄骨建方工事に掛かる高所作業のための安全な足場計画を理解しましょう。
10週	8. 安全養生設備計画書の作成	実習	鉄骨建方工事に掛かる高所作業のための安全な作業計画を理解しましょう。
11週	9. 鉄骨製品検査の実施	実習	鉄骨部材の製品中間検査・受入れ検査の方法と管理基準について理解しましょう。
12週	10. 建方精度検査の実施	実習	建方の精度を確認する手法と管理基準について理解しましょう。
13週	11. 鋼材材料性能試験の実施	実習	鋼材の性質を把握し、鋼構造に求められる材料レベルの品質の確認手法について理解しましょう。
14週	12. 高力ボルト張力試験およびすべり試験の実施	実習	接合部の性質を把握し、ボルト接合に求められる材料レベルの品質の確認手法について理解しましょう。
15週	13. 品質管理表の作成	実習	品質管理を行った項目について、結果を品質管理表に整理し、評価できるようになりましょう。
16週	14. 施工管理報告書作成	実習	報告書に記載すべき事項を理解できるようになりましょう。
17週		実習	正確で判りやすい記述ができるようになりましょう。
18週	15. 発表	実習	ポイントを押えた発表ができ、質問に対して的確な解答ができるようになりましょう。